

平成27年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	窒化物半導体を用いた未開拓波長量子カスケードレーザの研究
研究代表者	平山 秀樹（国立研究開発法人理化学研究所・平山量子光素子研究室・主任研究員）
研究期間	平成27年度～平成31年度
審査結果の所見	<p>本研究は、GaN系量子カスケードレーザを開拓する挑戦的な課題であり、国際的な優位性が期待できる。本研究グループは、AlGaIn/GaN系の結晶成長技術で世界を牽引しており、未踏のテラヘルツ発振の実現は十分に期待できる。</p> <p>以上の理由により、基盤研究（S）として採択すべき課題であると判断した。</p> <p>ただし、研究を進めるに当たっては、室温のTHzレーザー発振の物理的戦略にやや不明確なところがあるので、この点を明確にすべきである。また、一部、波及効果がやや明確ではないという意見も示されているため、応用についても意識し、研究を進めることを期待する。</p>